

## 佃幼稚園年度末学校評価自己点検・自己評価

### 本年度重点をおいた評価項目

(A：十分に出来ている B：出来ている C：取り組んでいるが成果が十分でない D：取り組みが不十分である)

評価項目	自己評価	結果と分析
教育課程・指導 教育要領の精神を踏まえ、園の方針に従い、指導計画・保育計画を作成する。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に年間指導計画を見直し、振り返りをし、学期ごとや行事の度に、話し合いや確認をしてきた。日頃の保育計画を立てて、保育のねらいを明確にして取り組んできた。</li> <li>・一方で、作成が不十分になっている部分もあるので、改善していきたい。</li> </ul>
教師としての資質や能力、良識、適正 専門家としての能力やマナーを身に着け、常に意識向上する。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内外での研修に積極的に参加できる環境である。参加することで、直接研修を受けた教師だけではなく、園内の教師が内容を共通理解できるよう紙面で報告し合うことで、保育に繁栄されていた。意識向上にもなっている。</li> <li>・紙面だけではなく、口頭で伝え合う機会を増やしたい。</li> </ul>
幼児への対応・環境構成の工夫 幼児のみとりと理解を深め、日々の保育へ生かす。また、よりよい保育環境の工夫を行う。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々を捉え、また気付いたことを教師間で伝え合うことで、子ども一人一人の理解へとつなげられていた。</li> <li>・各クラスや学年で保育の工夫も見られ、子どもたちが意欲的に取り組む姿が見られた。</li> <li>・学年で話し合うことが多く、クラス運営の時間をもう少し増やしたい。</li> </ul>
保健衛生管理 幼児の健康状態を視診、把握し、急な体調変化への対応を行う。 部屋の衛生管理に勤め、整理整頓や清潔な環境を心がけている。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師間で、子どもの変化を見逃さないように意識してきた。また、全保育室に空気清浄器を設置し、感染症などのへの対応もしてきた。</li> <li>・園庭などは猫の侵入があり、衛生に対して徹底できない部分もあった。</li> </ul>
保護者との連携 園と保護者が幼児に対して共通理解でき、同じ方向性を持って援助できるように意識している。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も参観や面談を設け、月に一度は保護者が園に足を運ぶ機会をもち、子どもの様子を見ていただくことで、保護者との共通理解が図れた。</li> <li>・行事の意図やねらいをふたばだよりなどを通して伝えるようにしているが、話し合う機会があっても良いのではないかと。</li> </ul>

### 次年度への改善点

<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画を見直し改善してきたが、打ち込みできていないので、打ち直しをして改訂する。</li> <li>・園庭の衛生部分では工夫し、よりよい環境を整える。</li> <li>・学年の話し合いなどできているが、園全体での共通理解できる時間がもっと増えるとよい。</li> <li>・それぞれの役割分担をもう少し明確にできないか。</li> </ul>
---